

令和5年度東浦町農業振興対策会議次第

日時 令和6年3月22日（金）
午後2時～
場所 東浦町役場 南会議室2

1 あいさつ

2 会長選出

3 議題

(1) 東浦町の現況について

資料1

(2) 人・農地プランから地域計画へ

資料2

(3) 東浦町の農業の未来について話し合おう

資料3

「東浦町の10年後の農業を考えよう」

(4) その他

令和5年度東浦町農業振興対策会議委員名簿（敬称略）

所属	氏名
東浦町農業委員会 会長	戸田 重雄
東浦町土地改良区 理事長	鏡味 昭史
あいち知多農業協同組合 東部総合営農センター長	八木 徳資
愛知用水土地改良区	柴田 吉浩
農業法人（米） 株式会社トーエイ	三原 嵩史
農業者（米）	青山 哲也
農業者（花き）	加古 美智子
農業者（酪農）	齊藤 直樹
農業者（米）	鈴木 宏基
農業者（なす）	高畠 惇史
農業者（米） 東浦町農業委員会委員	竹内 園子
農業者（ぶどう）	林 佑亮

1 町内農地について

耕地面積 965ha

遊休農地 30.6ha

(R4 : 28.1ha R3 : 22.6ha R2 : 19.4ha)

所有者の高齢化、非農家の農地相続により
利用されない農地が増加しています。

2 担い手について

(1) 認定農業者数

認定農業者 74人 (その内広域認定29人)

R5年度新規 14人 (その内広域認定9人)

(2) 認定新規就農者数

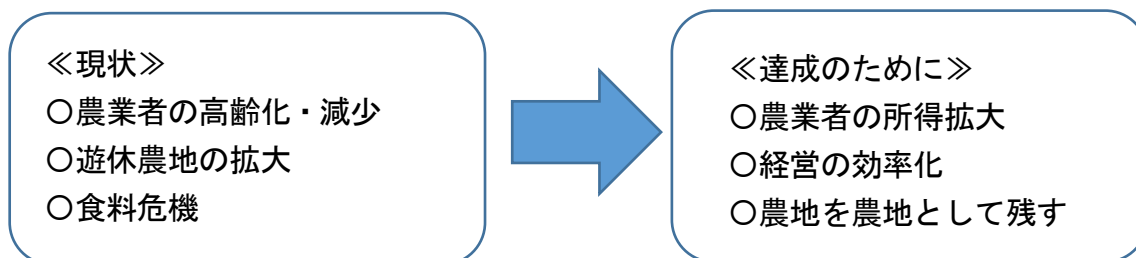
認定新規就農者 2人

R5年度新規 1人

高齢化等により、担い手の確保・育成が必要です。

1 人・農地プランから地域計画へ

(1) 背景

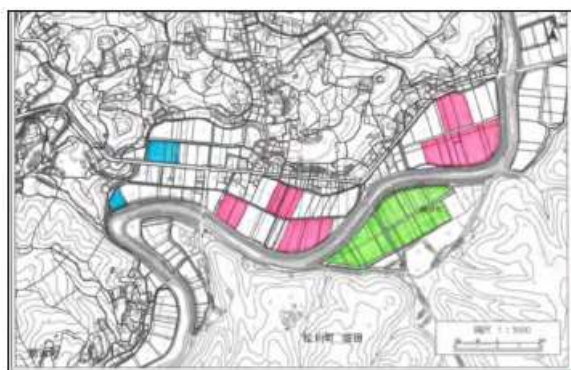


農業経営基盤強化促進法の改正（令和 5 年 4 月 1 日施行）

法改正のポイント：人・農地プランの法定化（地域計画の作成）

「地域計画とは」

- ①10 年後に誰が農地を耕作しているのか農地・1 筆ごとに特定する
⇒目標地図を作成する



【イメージ図（目標地図）】

- ②新たに兼業農家と農作業受託組織が計画に位置付けられるようになった
⇒地域総動員で地域の農地を守る

- ③農地の集約化を進める
⇒農業者が経営しやすい環境を整える

【地域農業の将来の在り方】

- 地域の現状・概要・課題・考え方
- 集積・集約化の方針
- 地域農業の将来像
- 中間管理機構の活用方針
- 基盤整備事業の取組方針
- 多様な経営体の育成・確保

+

目標地図

10 年後の地域の農地利用の姿を示した地図

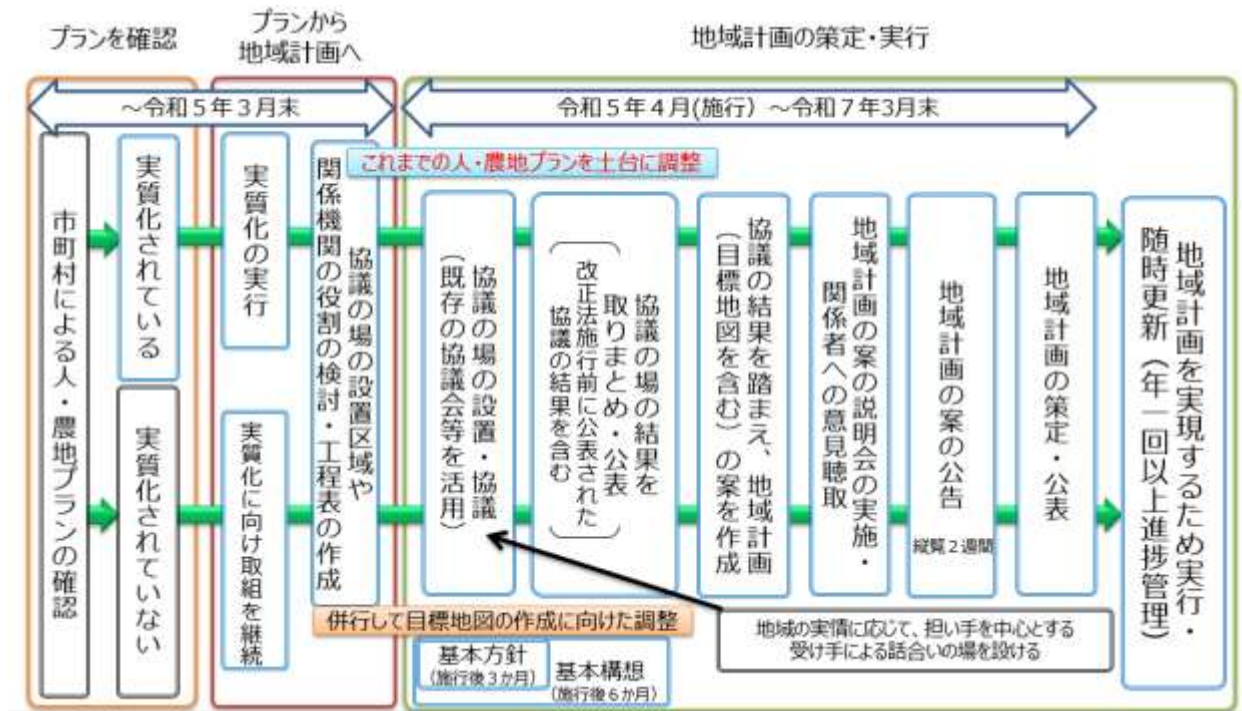
=

地域計画

10 年後の地域農業の設計図

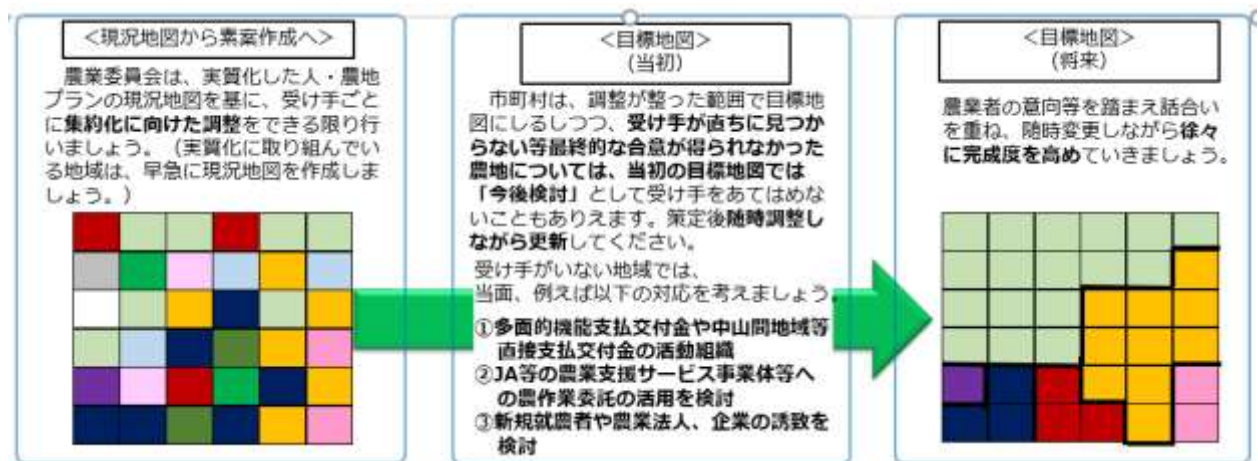
(2) 地域計画の策定・実行までの流れ

地域計画は、地域の皆様と協議や意見を取りまとめて令和7年3月末の実行を目指し今年度より取り掛かります。



(3) 農地の集積・集約化の方針

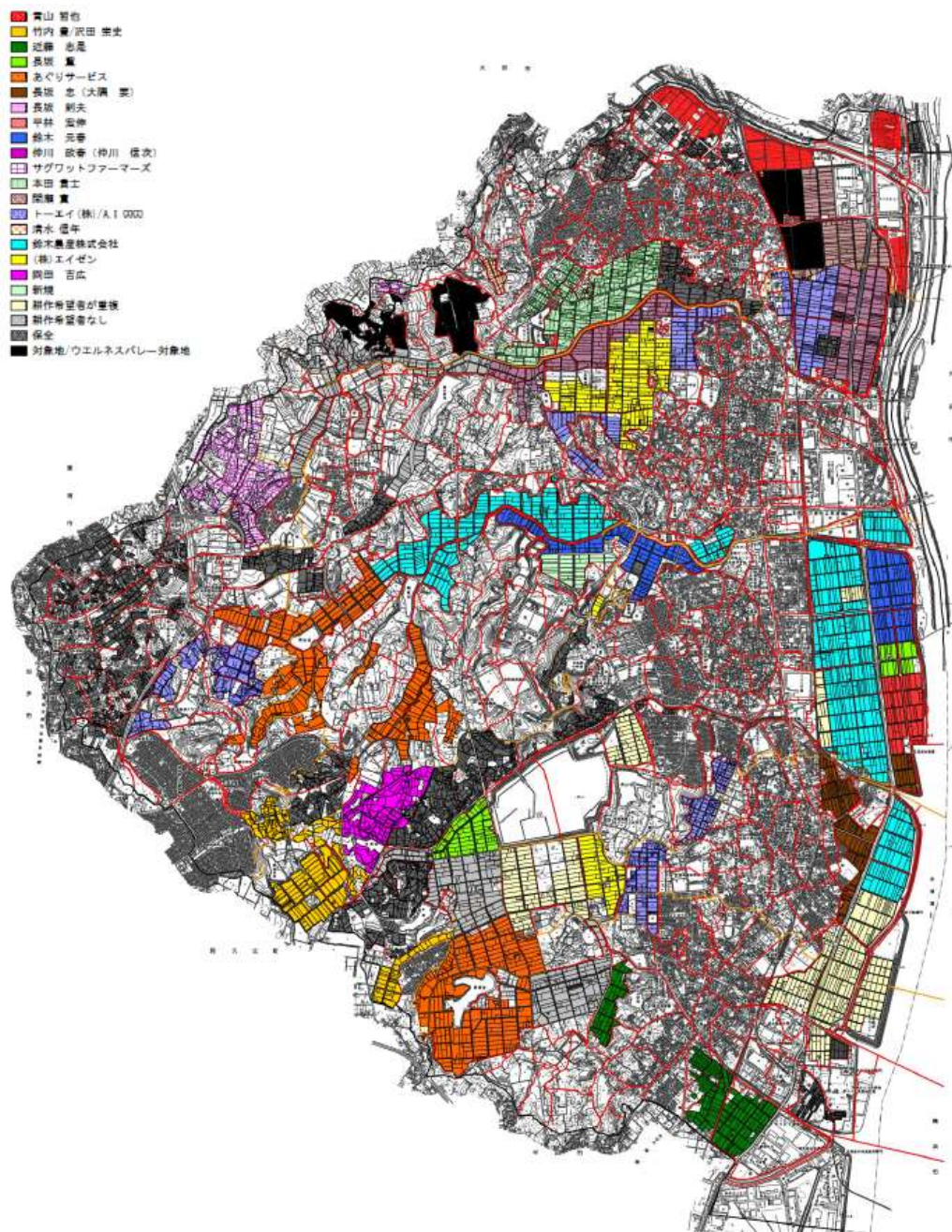
農業における大きな課題となっています、①担い手の不足②耕作放棄地の増加を解決するため、人・農地プランで作成した現況地図を活用して、農地の集約・集積を行います。



2 令和6年度の地域計画

令和5年度は、石浜地区で農業者・農協・愛知県・農林水産省（国）・農業委員等が集まり、ワークショップを開催しました。

昨年10月からは、担い手一人一人に対し、今後の経営方針や営農計画などを聞き取り、ゾーニング作業を行いました。



【担い手ヒアリングの結果を反映した目標地図の素案】

令和6年3月から、担い手に農地1筆ごとの意向確認を行い、また4月下旬から土地所有者へアンケート調査を行います。

令和7年3月までに地域計画の完成を目指し、進めてさせたいと考えています。

東浦町の農業の未来について話し合おう

1 テーマについて

「東浦町の10年後の農業を考えよう」

～サブテーマ：魅力ある地域づくりとは～

東浦町では、今後農業者の高齢化、担い手の不足により農業を行う方が減少する予測がされています。さらに、年々遊休農地面積も増加しており、私たちの食料の確保に危機感を感じています。

このような状況で、10年後の東浦町の農業はどのようになっているのでしょうか。良くなっているのでしょうか。それともこの状況が悪化しているのでしょうか。

本日は、10年後の東浦町の農業がどうなっているのか、どのようにすることで魅力ある地域づくりができるのかについて話し合いを行います。

2 話し合いの3つルールについて

- (1) 気軽に、気楽に、どんなことでもOK
- (2) 参加者全員が発言する
- (3) 他の人の発言に割り込まない！否定しない！

3 話し合いの進め方

- (1) 自己紹介（お名前、仕事について）
- (2) 自分の意見を付箋に記入
 - 付箋1枚に1項目
 - ※赤：10年後に起こっていること
 - ※青：赤の意見を良くするための行動、対応など
 - ※意見は、地区ごと（全域でもOK）に書いてください。
 - 何枚でも書いてOK
 - どんなことでもいいので、できるだけたくさん書く
- (4) 付箋の自分の意見をグループ内で発表し、1人1項目ずつ説明しながら東浦町の地図に貼る
- (5) 模造紙の意見を分類して整理する
- (6) 発表のためのまとめ
- (7) 発表



↑完成形イメージ